

# 柏市GIGAスクールQ&A

GIGAスクール構想の実現に向けた柏市の取り組みについて御紹介します

	<b>GIGAスクールってどういう意味ですか？</b>
	GIGAは「Global and Innovation Gateway for All」の略で、日本語に訳すと「全ての人に国際的で革新的な入口を」という意味です。誰一人取り残すことなく、子ども達一人ひとりの能力に合わせて、最も適した学びの場を提供するため、ICT技術（情報通信技術）を使うということなのです。
	<b>なぜ今、GIGAスクールが必要なのですか？</b>
	学習指導要領では、情報活用能力が各教科の学習の基盤となる資質・能力であると位置づけています。先進国37か国が加盟するOECD（経済協力開発機構）が行った学習到達度調査では、日本の子ども達は「読解力」が低下していると同時に、情報を探し、整理・比較したりする等の情報活用能力が低下している傾向があることがわかりました。ゲームや友達とのメッセージのやり取りはするが、学習の中ではうまくICTを活用できておらず、また活用できないのではなく活用できる環境が学校にはないというのが現状です。その環境を整え、子ども達の学びを変えていこうというのがGIGAスクールです。
	<b>GIGAスクールはいつからスタートするのですか？</b>
	現在、校内LAN工事が各校で始まっています。各教室のWi-Fi環境を整え、1人1台の端末も3月末までに導入する予定です。学校で本格的に使えるようになるのは4月からとなりますが、先生方もはじめてのことなので、少しずつステップを踏みながら段階的に進めていこうと考えています。
	<b>新しい端末は柏市が用意するのですか？柏市の児童生徒となるとかなりの数ですが…</b>
	柏市の議会での手続きを経て、約32,000人の全児童生徒に貸与できるよう、柏市で用意します。1人1台の端末が使えますが、あくまで柏市からの貸与品ですので、大切に扱うようにお願いします。
	<b>どんな端末が入ってくるのですか？</b>
	小学校1,2年生はiPad、小学校3年生～中学校3年生まではChromebookを選択しました。操作性や起動性等、様々な観点で評価を行い、柏市の目指す教育に適したものを選択しています。基本的に学年が上がっても同じ端末を活用します。例えば、中学校では、1年生で借りた端末を3年生まで使い、卒業した学年のものを新1年生へと渡すローテーションを考えています。
	<b>その端末を使って学校でどんな学びができるようになるのですか？</b>
	<b>★考えを共有し、多様な意見に触れる「協働学習」ができます。</b> 全員で自分の考えを書き込んだり、一つのワークシートにグループで同時編集したりすることが可能になります。各自の考えを即時に共有し、多様な意見にも即時に触れられるようになるので、発言する子の意見共有だけでなく、発言しない子の意見共有もできます。友達の考えを参考にしながら自分の考えをより深めることも可能になります。 <b>★一人ひとりの反応を踏まえた双方向型の「一斉授業」ができます。</b> 先生から端末に課題を配付し、一人ひとりの端末で見ることができ、また先生に課題を提出することができます。一人ひとりの反応を確認することができ、なかなか理解できていない子のフォローも可能になります。 <b>★一人ひとりの進度や学習状況に応じた「個別学習」が実現できます。</b> 学習に必要な動画を自分のペースで繰り返し見たり、オンラインドリルで自分のペースで学習をしたりすることができます。学習用アカウントは中学卒業まで使うので、自分の学びを蓄積しておくこともできます。
	<b>家にも端末を持ち帰るのですか？</b>
	持ち帰りについては、研究校で先行して実施し、検証を行います。そこで、どんなことができるか、どんなことが困るか、どんな運用の仕方が良いのか等、いろいろな検証を行ってから全校展開することを考えています。時期についてもその検証を踏まえて決定していきます。
	<b>端末をこわしてしまったり、なくしてしまったりしたらどうなるのですか？</b>
	基本的に破損については、保守対象（公費で修理）となります。しかし、故意で壊してしまったり、重大な過失がある時は、御相談させていただくことがあります。